

中小企業の 経営



中小企業の定義は業種によって異なりますが、資本金と従業員数の大きさによって決められています。2014年度の経済センサスによれば、中小企業数は全企業の99.7%、中小企業の従業者数は全体の70%を占めており、まさに日本の産業の基盤を支える存在と言えます。また、中小企業の70%は全国の政令指定都市（20市）・東京都特別区以外の地方圏に立地しており、地方創生・地域経済の課題はそのまま中小企業の課題とも重なります。

本号では、今後の日本再生・地方再生のキープレイヤーとも言える中小企業の経営課題の解決のヒントとすべく「中小企業の経営」を特集テーマとして3本の論文を取りあげました。

会社の規模と
経営の品質は別である

中沢 孝夫

01

インダストリー4.0時代を
生き抜く
「中小企業のIT活用」

島崎 浩一

02

デザイン力で生き残る
“小さな企業の戦略”

金谷 勉

03